

開催前後

■ 募集方法

～開催地が参加者募集のために実施したこと

- ・ホームページ、掲示板でのお知らせ（海の中道）
- ・園内放送と会場付近でメガホン等での案内（海の中道）
- ・地方新聞（いわい緑地）
- ・チラシ公告（いわい緑地）
- ・広報誌（いわい緑地、西尾市）
- ・ホームページ掲載（西尾市）
- ・市内公共施設等でのポスター掲示（西尾市）
- ・募集チラシを配布（西尾市、米子、鳥取市）
- ・のぼり8本を活用横幕掲示（米子）
- ・地域のスポーツ少年団に参加を呼びかけた。（鳥取市）

■ 開催を終えて

～開催地のイベント終了後のコメント

- ・五月晴れの下、参加者は笑顔で和気あいあいと楽しんでいた。特に小さなお子さんと一緒にプレイしている親子の姿は非常に微笑ましい。今後、PR方法等課題はあるが、「初めてディスクに触れた」という参加者も「楽しかった」等という声で今後の期待は持てる。（西尾市）
- ・ラリー大会と併置した効果は大でディスクゴルフへの関心が大いに高まった。しおり（ディスクゴルフパスポート）のPR効果大。強い関心・質問があつて後進の育つ兆しがみえた。（米子）
- ・初日の7日はあいにく雨模様となり風も強かったため、海洋センター周辺のみ設置。一回場だけの開催となつたため、昨年に比べ参加者が減少した。二日目は天気も良く、多くの人にディスクゴルフを楽しんでもらえたと思う。初めて体験した方は思い通りに飛ばせないディスクに四苦八苦。「もう一回！」と何回もチャレンジする姿が多く見られた。今後もディスクゴルフのイベントを実施し、多くの人に参加してもらえるよう普及に努めたい。（鳥取市）
- ・参加者はコースを回るごとにレベルが上がり、6ホール終了時には1ホールの時とは技能も意識も変わっていた。（海の中道）
- ・常設ではなく、全体が見渡せる特設コースで行ったのが良かった。（海の中道）
- ・「楽しかった」「ありがとうございました」と感謝の言葉をもらった。（海の中道）
- ・講習によってスタッフの意識が高まり、まとまりが強くなった。（海の中道）